

浜小だより



～夢を求め 人に学び 里に生きる～

浜中町立浜中小学校

令和8年8月31日 NO.6

浜中小ホームページ
QRコード



「おでかけ読書」
8月のおでかけ読書の様
子です。

前期学校評価アンケートの結果のお知らせ

7月に実施した学校評価アンケートの集計結果です。全てのご家庭からアンケートにご回答をいただいておりますことに改めまして感謝申し上げます。集計結果より、成果と課題、今後の改善の方向をお知らせします。今後も、学校の取組について、ご意見・ご質問・気になる点等ありましたらお気軽にご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

※数値は、各項目評価点の平均値です。評価点は下記の通りで、4点に近いほど評価が高いことになります。

【 十分あてはまる：4 おおむね当てはまる：3 あまりあてはまらない：2 当てはまらない：1 】

平均3.4以上の項目 平均3.0未満の項目

回収率（100%）：保護者、児童、教職員

グランドデザインとの 関連	No.	評 価 項 目	保護者 平均	児童 平均	教職員 平均
【重点1】 よく考える	1	学校は、子どもたちが主体的に学べる授業づくりに取り組んでいる。	3.3	3.6	3.5
	2	学校は、タブレット端末を積極的に活用した授業づくりに取り組んでいる。	3.3	3.4	3.5
	3	児童は自分で計画を立て学習を進める家庭学習に取り組んでいる。	3.2	3.2	2.8
	4	学校は、絵本の読み聞かせや図書紹介など、読書活動を積極的に取り組んでいる。	3.2	2.8	3.6
【重点2】 思いやり	5	学校は、いじめを見逃さないように子どもと向き合い、取り組んでいる。	3.2	3.6	3.7
【重点3】 たくましく	6	学校は、早寝・早起きをし、学習時間などをきちんと決めて生活するなど「生活リズム」の改善に取り組んでいる。	3.2	3.2	3.0
	7	学校は、子どもたちの健康増進・体力向上に向けた取組を推進している	3.4	3.3	3.0
	8	学校は、マナーを守り、好き嫌いなくバランスのとれた食事の大切さを指導している。	3.3	3.5	3.5
【重点4】 連携充実	9	学校は、保育園や中学校との連携強化に取り組んでいる。	3.4	3.6	3.5
	10	学校は、家庭と連携しながら、メディアコントロールの取り組みを推進している。	3.2	3.1	3.3
	11	学校は、教育活動や子どもに関する情報を伝え、家庭・地域との連携を図ろうとしている。	3.3	3.5	3.5
	12	学校は、子どもたちが安全な生活ができるように環境づくりや指導に努めている。	3.4	3.6	3.6
家庭での 取組	13	ご家庭では、お子さんの家庭学習の習慣が身につくよう声かけや指導を行っている。	3.0	3.0	
	14	ご家庭では、いじめは絶対に許されないことであると指導している。	3.7	3.9	
	15	ご家庭では、早寝・早起きをし、学習時間などをきちんと決めて生活するなど「生活リズム」の改善に取り組んでいる。	3.1	3.5	

良さが表れている項目

【番号12】安全な環境・安全教育

児童平均 **3.6**、保護者平均 **3.4**、教職員平均 **3.6**と**3者全てで高い結果**となりました。PTA環境整備作業、避難訓練や防犯訓練、職員の危機管理対応等の取組により、ご家庭、子どもたち、学校**みんなで、安全に意識を高く持っている**ことが伝わってきます。これからも、みんなで子どもたちの安全な環境をつくっていくと共に、子どもたちが自身で身を守る力を身につけることができるよう支援していきます。

【番号9】保育所・中学校との連携

児童平均 **3.6**、保護者平均 **3.4**、教職員平均 **3.5**と**3者全てで高い結果**となりました。小中合同遊びの実施、昼休みの交流、総合的な学習の時間の保育所訪問、職員同士の打ち合わせや研修等、連携による取組を数多く実施することができました。子どもたちの交流の様子を見ていますと、生き生きと活動しています。**保育所・中学校との連携が確実に進んでいる**ことが伝わってきます。

【番号1】授業づくり

児童の「学校の授業は考えてみたい、やってみたいと思える授業だ。」の平均が **3.6**、教職員の平均が **3.5**と、両者ともに高い結果となりました。子どもたちが、「**やってみたい**」「**考えてみたい**」と、学習に前向きに取り組んでいることが伺えます。また、教員が子どもたちの主体的な学びを意識した授業づくりを進めていることが伝わってきます。

【番号8】食育

児童の「給食や家での食事では、マナーを守り、好き嫌いなく食べている。」の平均が **3.5**、教職員の平均が **3.5**と、両者ともに高い結果となりました。「完食できたよ。」「〇〇を全部食べれたよ。」「給食を食べて元気が出たよ。」等、子どもたちから**食に対する目標を持っていたり、意義を感じたいしながら生活している**様子が見られ、日常的に、ご家庭でご指導くださっていることが伺えます。また、栄養教諭・養護教諭・担任教諭が連携して指導に当たっていることも伝わってきます。

【番号5・14】いじめ対策

児童の「学校は、困ったことがあったら、相談ののってくれる。」の平均が **3.6**、教職員の平均が **3.7**と、両者ともに高い結果となりました。

また、児童の「おうちの人からいじめは絶対にいけないことだと教わっている。」の平均が **3.9**、保護者の平均が **3.7**と、両者ともに大変高い結果となりました。

以上のことから、ご家庭でも学校でも高い意識を持っていじめ対策をしており、**いじめを見逃さず、思いやりを持って生活するよう**子どもたちが育まれていることが伝わってきます。

課題のある項目と改善策

【番号4】読書活動

児童平均が **2.8**、保護者平均が 3.2、教職員平均が **3.6**と3者すべてで大きくちがう結果となりました。特に児童平均は、課題のある結果となっている反面、教職員の平均は、成果のある結果となりました。また、全国学力学習状況調査結果からも、読書の時間が、全国平均と比べて少ないことが課題となっていました。**子どもたちの読書への興味関心の高さ**に課題があり、また、教職員のがんばりがまだ伝わりきっていないことが伺えます。

子どもたちの本への興味関心を高め、読書時間を増やすことで、文字に触れる機会を増やし、読む力を高めるということを昨年度より重点として取り組んでの2年目となっています。以下の方策を重点に子どもたちが読書好きになることを願って今後も取組を継続していきます。

○机の横のトートバッグに本を入れておく…子どもたちの学習と学習の間の時間が生じた時等にすぐに読書することができるようにします。

○おでかけ読書…全教職員が、各学級を交代で回り読み聞かせや本の紹介をします。各教職員がお気に入りの本を選んでいきます。

○学級文庫の充実…子どもたちが、様々なジャンルの本にすぐ触れる機会が増えるように、学級に本を置いておくようにしています。

○わたしのお気に入りの本紹介カード…夏休み中に借りて読んだ本について、「お気に入りの本紹介カード」を作成し、朝会で発表・交流します。

【番号3】家庭学習

児童平均が 3.2、保護者平均が 3.2、教職員平均が **2.8**と児童・保護者は、がんばっていると感じているものの教職員は、がんばることができなかったと感じています。家庭学習100%提出を目指したい、子どもたちの家庭学習ノートの内容をより深いものにしたい、そして、より主体的に取り組んでほしい、以上のような願いがあるため、教職員としては、さらにがんばりたいと考えているところです。子どもたちが**より主体的に家庭学習に取り組めるよう**、今後以下の方策を重点に、取り組んでいきますので、ご理解をどうぞよろしくお願いいたします。

○家庭学習の紹介…子どもたちの取り組んできた家庭学習ノートを校内で掲示したり『学習通信』で紹介したりし、お互いに学び合えるようにしていきます。

○家庭学習への励まし…子どもたちの家庭学習の取組に対し、よさを褒めたり、励ましたりのフィードバックを続けていきます。

○放課後学習の取組…放課後学習で家庭学習の取り組み方について、交流したり、振り返ったりすることで、家庭学習をよりよくするための学びの時間としていきます。